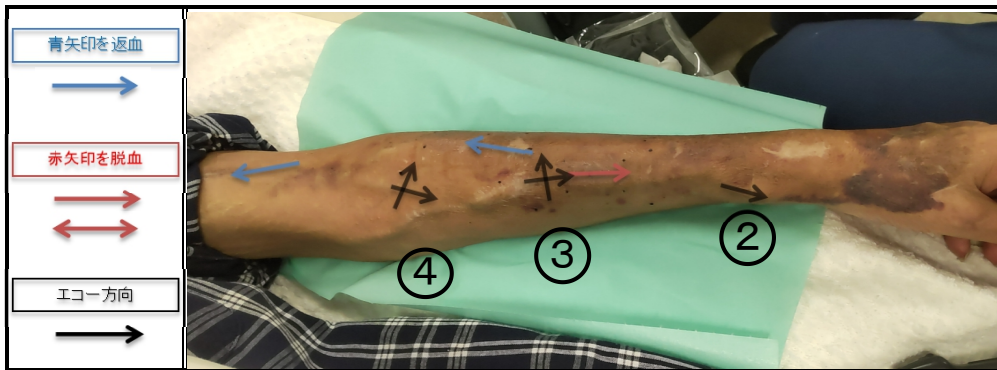


患者ID: 000000 患者氏名: 西新井 太郎 年齢: 67 歳 VA: 左前腕内シント

目的 精査 症状 手指冷感

現在使用VA作成日: 2010/10/10 最終PTA施行日: 2023/2/3



プローブ方向	画像	コメント	プローブ方向	画像	コメント
長軸 ⇒		① FV、RI測定	長軸 ⇒		② 吻合部
長軸 ⇒		動脈長軸像 動脈硬化強い	長軸 ⇒		吻合部カラー
長軸 ⇒		③ 以前、狭窄を繰り返していた箇所	長軸 ⇒		④ 穿刺箇所分散の為の選定した箇所
短軸 ○		血管径: 2.6 × 3.1mm	短軸 ○		血管径: 4.8mm

総評	上腕動脈→吻合部→上腕静脈を順にエコー走査。
	①FV、RI測定。正常範囲内。
コメント	②吻合部問題なく。
	③脱血側穿刺部直上に以前より狭窄を繰り返していた部位は正常血管と比較するとくびれているが最も細い箇所2.6mmの径を保っているので引き続き経過観察。
	④穿刺箇所の選定としてエコー精査 肘部屈曲の影響、血管の蛇行がない、血管径が保たれていることから比較的簡易であると判断。穿刺位置拡大によるシント血管保護を目的として選択肢の一つになると思われる。ご本人に説明し来週より穿刺Try。

- 形態評価 の確認
- FV 1192.0ml/min
- RI 0.50 の確認